

2023年度 (全5回) HCTC分科会

(造血細胞移植コーディネーター)

厚生労働省「造血幹細胞移植医療体制整備事業」
造血幹細胞移植推進拠点病院
南関東・甲信越ブロック地域連携事業

第16回 Web Meeting

日時：令和5年5月26日（金）17:30～18:15

場所：参加者各施設（Web Meeting）

参加者：計24名（うち開催関係者；4名）、22施設（埼玉1・千葉3・神奈川7・東京8・静岡2・沖縄1）

議事

I 本日のテーマ：

●本年度のWebミーティング活動予定

- ・会の目的、活動紹介、今年度の活動予定の確認（事前配布資料あり）
- ・名簿の取り扱いについて

●移植後の食事指導：継続期間

■各施設の食事制限に関する質問

- ・免疫抑制剤内服中はそれなりに制限しているが、自施設の制限は割と緩いと感じている施設が複数
- ・3段階のレベルを設定し、接種可能なものなどを示す資料を作成・運用している施設もある

●認定資格取得への道のり

●お役立ちツールの共有

現場目線で活用可能なツールの1つとして、問診チェックを含んだドナー検査依頼書となる診療情報提供書（事前配布資料あり）を提案

■検討内容

- ・提示した診療情報提供書の運用の可否について
⇒賛成多数により“運用”
- ・今後、たたき台をベースにし、メールで要望を出し作成していく

●セミナー企画（10月 他職種との協働）

- ・令和5年度関東3拠点病院HCTCセミナー国立がん研究センター中央病院主催回は2023年10月28日（土）開催で調整
- ・移植関連職種を演者として招き、それぞれの立場からHCTCとの連携に関する実状、要望、疑問点などを話をさせていただく
- ・医師を招き、HCTCに期待することなどを話していただく
⇒出された意見を参考に、一度三枝さんが持ち帰り、案を練り直す
- ・歯科、リハビリとの連携
- ・手紙の書き方、電話対応等の接遇、マナーに関するセミナーなどをテーマにしたセミナー開催案、リクエストも出たが、これらはHCTCセミナーとは別の形での開催を検討したほうがよい

II 次回のミーティング開催日時

2023年7月28日（金）17:30～18:15

事前配布資料

造血幹細胞移植医療体制整備事業

造血幹細胞移植推進拠点病院 全国9ブロック12施設（令和2年度より）

外信ブロック
旭川大学病院

北信越ブロック
北海道大学病院

北陸ブロック
金沢大学病院

東北ブロック
東北大学病院

近畿ブロック
大阪大学医学部附属病院
*兵庫県高槻市については、コーディネイト支援事業：近畿ブロック
人材育成事業、地域連携事業：中国・四国ブロック

関東甲信越ブロック
東京国立病院
国立がん研究センター中央病院
虎の門病院
日本赤十字社救急医療センター名古屋第一病院

九州ブロック
九州大学病院

中国・四国ブロック
岡山大学病院
愛媛県立中央病院

東海ブロック
日本赤十字社救急医療センター名古屋第一病院

厚生科学審議会疾病対策部会 造血幹細胞移植委員会（第59回）資料2より

3. 関東・甲信越ブロック

拠点病院と各拠点病院が主に担当する地域

- 東京国立病院：群馬県・栃木県・茨城県・埼玉県
- 国立がんセンター中央病院：千葉県、神奈川県、山梨県、静岡県東部
- 虎の門病院：東京都、新潟県・長野県

＜ブロックにおける各病院の役割分担について＞

- 拠点病院として地域をまとめることができる、余力のある病院は、東京都外にはほほ認めない。
- 関東の移植施設は多くは、KSJCT(関東造血幹細胞移植共同研究グループ：Kanto Study Group for Cell Therapy)の繋がりをもっている。
- 関東甲信越地域を3ブロックに分け、各拠点病院が責任を持って事業を行う地域を明確化する。
- その上で、「責任を持って事業を行う地域」以外の地域においても、各拠点病院が既に機能的に結びついている地域については、当該拠点病院が指定する地域拠点病院を配置し、効率的に事業を行うことができる体制とする。
- 拠点病院群間での緊密な連携のため、各拠点病院が持ち回りで開催し、当該ブロック内の全ての拠点病院・地域拠点病院が集まる「関東甲信越ブロック拠点病院連絡会議」を設置し、年3回実施する。
- これにより、同一地域における地域拠点病院間での連携も緊密に行い、効率的な事業実施を図る。

① 拠点病院 国立がん研究センター中央病院
② 地域拠点病院（7ヶ所）
東海大学医学部附属病院
神奈川国立がんセンター
静岡国立がんセンター
千葉大学医学部附属病院
山梨大学医学部附属病院
東京慈恵会医科大学付属病院
東京大学医学部附属病院

3-2. 関東・甲信越ブロック（南関東）

事業計画の主なポイントと成果参考指標

■人材育成事業
課題：静岡県西部、山梨県を中心に人材が不足している。
対策：以下のように人材育成を実施し、不足解消を図る。
・移植認定：研修で25名育成
・LTPI研修受講者数：研修で30名育成
・認定HCTC：研修で5名育成、養成施設を2名育成

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	合計	目標
移植認定者	4	0	0	0	0	0	4	25名
LTPI研修受講者数	9	14					23	150名
認定HCTC	2	3					5	5名

■コーディネイト支援事業
課題：探求可能な有効利用が不足している。山梨県に移植可能施設がない。
対策：探求可能な有効利用を拡大し、より多くの移植可能施設を確保する。探求先による探求認定施設の増加（山梨県など）

患者数（第一希望）	R2	R3	R4	R5	R6
患者数（第一希望）	53.9	50.0			
予予（予）	17*	17*	43	50	
予予（中予）	17*	17*	63	63	

■地域連携事業
課題：非移植認定の連携、LTPI以外の施設や認定者の体数確保が不十分。
対策：非移植認定を含む地域の医療機関や移植施設との連携を強化するために、年3回、地域拠点病院を中心に、移植認定者育成を行う。
LTPI外からの認定（5年以内）は、探求先（探求先）や探求先からの紹介状を提出する。

	R2	R3	R4	R5	R6
LTPI外からの認定	13	14			
連携可能な地域拠点病院数	54	63			

南関東甲信越ブロック HCTC分科会

- 【目的】** HCTCのピアサポート（顔の見える関係）
- ・HCTCの立ち上げを支える
 - ・認定取得を支える
 - ・困り事・困難事例の解決

- 2023年度の目標**
- ・Q&A集の充実：内容の充実に向け評価・課題分析
 - ・HCTC認定取得推進：未認定HCTC、不在施設への支援
 - ・HCTCの施設間連携促進：血縁ドナー依頼ツール

振り返り：2022年度の活動

- ・Webミーティング
 - ・開催数：5回 *45分/回*司会書記持ち回り
 - ・検討内容：
 - ・骨髄搬送（業者利用）
 - ・血縁ドナーコーディネイト（施設間連携）
 - ・移植後のHRT
 - ・ドナー保険の請求事例
 - ・HCTC活動の立ち上げ、認定取得
 - ・骨髄バンクのコーディネイト（ドナー部・移植調整部）
- ・セミナー企画2回、JMDP安全情報や学会プログラムの共有
- ・Q&A集のPDF配信開始
- ・認定取得者 +5名 おめでとうございます！

2023年度の活動予定

- ◆ Webミーティング 5回/年+1 第4金曜 17:30~18:15
内容：自己紹介（新メンバー）、困り事と解決策（メンバーから議題募集）
時期：イベントに合わせた日時設定
5/26 年間計画・目標決定、連絡先リスト・Q&A集案内、役割分担
7/28
9/22 認定申請開始（9-10月） 受験者確認 Q&A集評価と改善
11/24 認定試験（12月）
12月：JMDP交流会
3/1 ISTCT学会総会（3月）案内、認定講習申請開始（3-4月）、次年度の活動構想、HCTC配置状況確認
- ◆ 連絡先リスト・Q&A集の運用
- 内容**
- ・テーマ別ミーティング：患者やドナーの問題テーマや年代を絞る
- ・セミナー企画：HCTCの困りごとと解決（他職種協働？）に向けた企画。同期ミーティング（経験年数毎に課題を持ち合い解決策を練る）
- ・お役立ちツール共有：HCTCの活動を支える（ドナー問診票・ドナー検査依頼など）の共通フォームを作成

お役立ちツールの共有

- ・ドナー検査依頼書（たつき台参照）
- ・ドナー問診票

移植拠点病院（東海大）のHP

移植コーディネイトに関する相談

● 移植コーディネイトに関するお役立ちツール

造血幹細胞移植推進拠点病院南関東・甲信越ブロックの移植施設における移植コーディネイト業務を円滑に進めるための資料など、現場目線でお役に立てるよう各種ツールをご提供しています。自由にダウンロードいただき、ご活用ください。

資料	ファイル	掲載年月日
紹介ドナー事前受付用紙		2023/2/6

移植情報提供書（紹介ドナー事前受付用紙）

※ 移植情報提供書は、移植情報提供書（紹介ドナー事前受付用紙）として提出してください。

※ 移植情報提供書は、移植情報提供書（紹介ドナー事前受付用紙）として提出してください。

※ 移植情報提供書は、移植情報提供書（紹介ドナー事前受付用紙）として提出してください。

※ 移植情報提供書は、移植情報提供書（紹介ドナー事前受付用紙）として提出してください。

※ 移植情報提供書は、移植情報提供書（紹介ドナー事前受付用紙）として提出してください。

セミナー企画（他職種との協働）

- 過去の企画
- ・移植チーム全職種を対象としたセミナー
 - ・一定の職種を対象としたセミナーへの参画（リハビリ・看護師・マウスケア・栄養など）
 - ・HCTC対象のセミナー
 - ① HCTCへの期待と効果（医師・看護管理者）、夢と希望WS（HCTCの夢vs他職種からの希望）
 - ② 血縁移植 HCTC・看護師・医師の立場の違い
 - ③ 明日からの私の挑戦
 - ④ 後進育成 育成する・される立場から協働を考える